



～ EdTech (エドテック) とは ～

EdTech (エドテック) とは、Education (教育) と Technology (技術) をかけ合わせた造語です。

子供が使う教材にパソコンやスマホ、タブレットを用いたり、紙のテキストからオンラインに接続されたデジタル端末でテキストを読んだり、授業動画を見たり、ドリルを解いたりできるような技術を開発する取り組みを指します。

EdTech・ICT教育・eラーニングの違い

■ICT教育

ICT教育とは、ICT機器を用いて行われる教育のことです。具体的には、学校にパソコンを設置して授業で使ったり、インターネットで授業を公開したり、生徒にタブレットを配布して電子機器を用いた学習習慣を身につけさせるなどの事例があげられます。

■eラーニング

eラーニングとは、インターネットを介して学ぶ学習形態のことです。LMS (Learning Management System) と呼ばれるインターネット上で教材配布を行ったり、学習管理を行うシステムがベースになっています。いつでもどこでも学ぶことができ、受講者の理解同等に合わせた学習提供が可能となる仕組みです。

	属性	包括範囲	活用 or 使用
EdTech	ビジネス領域	広い	活用
ICT教育	教育方法	普通	使用
eラーニング	学習形態	狭い	使用

①包括範囲の大きさ

まず1つに包括範囲の大きさに違いがあります。eラーニングはインターネットを通じていつでもどこでも学習することのできる技術やカリキュラム、ICT教育はICTを活用した教育形態、EdTechはそれらを可能にする産業や業界を指します。

包括範囲の大きさとしては『Edtech>ICT教育>eラーニング』となり、EdTechは教育の仕組みそのものを買える可能性を秘めているのです。

②ビジネス領域と教育方法、学習形態の違い

EdTechは主にビジネス領域において、教育とITを用いた革新的なビジネスの取り組みを指します。一方、ICT教育はICTを活用した教育方法のことを指します。さらにeラーニングはインターネットを使った学習形態のことです。EdTechとICT教育、eラーニングにはビジネス領域と教育方法、学習形態という言葉背景の違いがあります。

③活用と使用の違い

EdTechはテクノロジーを活用して教育に革新的な変化を起こすような意味合いが強くなっています。一方ICT教育とeラーニングでは、教育現場にICT技術を使用する、インターネットを使った学習機会を作るという意味合いが強く、高度な問題解決手法としての意味合いはあまり強くありません。